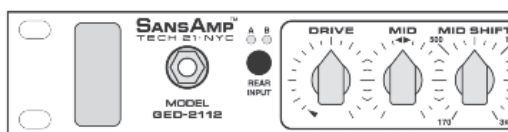
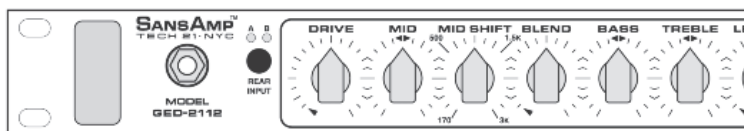
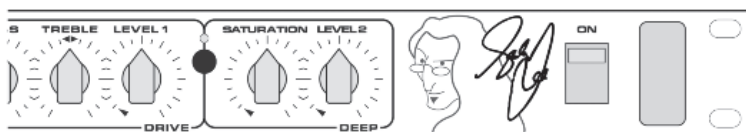


SansAMP™ GED-2112

GEDDY LEE SIGNATURE SANBAMP

TECH 21·NYC



USER GUIDE

1 はじめに

この度は TECH 21 製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

本製品の性能を最大限に引き出すためにご使用の前にならず内容をよくお読みください。

本機は Geddy Lee シグネチャーモデルとして設計されました。Tech21 独自の 100%アナログ回路は、まるであなたが真空管プリアンプを通してあなたの楽器をマイキングしているかのようにあなたの楽器に自然な暖かさと存在感を与えます。スタジオ、ライブ現場では、SansAmp Tube Amplifire Emulation テクノロジーにより、XLR ダイレクトアウトプットを介してレコーダーまたは PA システムのミキサーに直接入力可能。Geddy Lee は Tech 21 と提携して、2つの独立した内部プリアンプが並列で動作する GED-2112 というシグネチャーモデルをデザインし、1996 年の Echo Tour でのテスト以来、ステージ上のアンプやスピーカーを使わずにパフォーマンスを続けてきました。Drive プリアンプセクションは、幅広い用途に使用できる SansAmp RPM に基づいて設計され、ディーププリアンプセクションは、太く力強いトーンを提供します。サチュレーションコントロールは低い設定ではハーモニクスを増やし、高い設定ではチューブアンプ特有のコンプレッションのような音色まで演出可能。更に 2つのアンプをブレンドして出力できるだけでなくミキシングボードに直接どちらかだけをインプットして使うことができます。

Geddy 曰く、「GED-2112 は私のベーストーンへの長年のアプローチの結晶です。私が SansAmp RPM から得た「エッジの効いたクランチ」と「ディープクリーントーン」がすべてこの中に入っています。A / B 入力、そしてバランスとアンバランスの別々のダイレクト出力、このボックスはどんな設定でも素晴らしいベーストーンのを奏でます。さらに美しいグリーンカラーです！」

2 使用上の注意



警告

以下の記載次項に反して誤った取扱いをすると、人体に重大な影響（死亡、重傷等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源の電圧について



表示された電圧（AC100V）以外の電圧で使用しないで下さい。火災、感電の原因となります。

分解及び改造について



本機を分解したり改造を行わないで下さい。故障、火災、感電の原因となります。お客様自身で修理・交換が可能な部品は内部にはございませんので修理はお買い求めの販売店へご依頼下さい。

温度について



本機は正常動作時でも、真空管、放熱板、及び各種トランスの表面は高温になります。本機使用中と電源を落としてから30分以内はやけどの恐れがありますので、開口部よりキャビネットの中に手を入れないで下さい。

液体、異物について



本機、もしくはキャビネットの中に付属品以外の機器、異物（可燃性のもの、硬貨、針金などの通電性のもの）や、液体（水やジュースなど）を絶対に入れたり、こぼしたりしないで下さい。またこの機器の上に飲み物を置くこともやめて下さい。万一、異物が入ったり、液体がこぼれた際は直ちに電源スイッチを切り、電源コード等を取り外し、お買い上げの販売店へ修理を依頼して下さい。

電源ケーブルについて



電源ケーブルを無理に曲げたり、上に重い物を載せたりしないで下さい。電源コードやプラグの破損につながり、火災感電の原因となります。

雷について



雷が発生し、雷鳴が聞こえるときは直ちに電源プラグをコンセントから抜いて、使用を中止して下さい。直接の落雷でなくても、近距離で落雷があった際はコンセントに高電圧が発生し感電する危険があります。

音量について



本機を単独で、もしくはヘッドホン、アンプ、スピーカーと組み合わせて使用した場合、設定によっては永久的な難聴になる程度の音量になります。大音量や不快なほどの音量で長時間使用しないで下さい。万一聴力低下や耳鳴りを感じたら専門医へ相談して下さい。

開口部及びファンについて



本機のすべての開口部をカーテンや幕、その他物体で塞がないでください。正常に放熱ができなくなり、異常発熱、発火、火災の原因と成ります。また、放熱ファンに、紐、電線、針金、弦などを近づけないでください。



注意

以下の記載事項に反して誤った取扱いをすると、人体及び器物に重大な影響（傷害、器物破損等）が発生する可能性があります。誤った取扱いは、火災・感電・製品破損の原因となりますので、くれぐれも行わないで下さい。

電源ケーブル及び電源プラグについて



- 電源ケーブルを抜き差しする際は必ず、電源プラグを持って行って下さい。
- 濡れた手で電源プラグに触れないで下さい。感電の恐れがあります。
- 長時間使用しない場合は、電源ケーブルをコンセントから抜いて下さい。

ヒューズ交換について



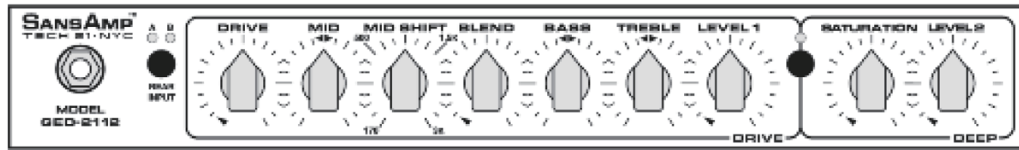
※外側にヒューズホルダーが取り付けられている機種において、ヒューズが切れた場合、ご自身で交換せずに、お買い上げの販売店へ修理を依頼して下さい。ヒューズが切れた原因は内部の故障に起因しますので修理を行うことなく再び電源を入れるのは火災の原因となり大変危険です。

転倒注意



カート、スタンド、三脚、ブラケットは、本製品専用またはメーカー推奨品のみを御使用下さい。本製品をカートに乗せて運ぶ際は、転倒による事故に充分注意して下さい。

フロントパネル



INPUT JACK:

1/4" 入力には 1MΩ、出荷時はインストルメントレベルに設定されています。前面の入力ジャックに差し込むと、背面パネルのジャック (INPUT A/B) が無効になります。

INPUT セレクタースイッチ:

2つの楽器を接続して使用できるように、リアパネルにデュアル入力ジャックが装備されています。前面パネルのスイッチで、前面の入力ジャックに何も接続されていない限り、入力 A と入力 B のどちらかを選択できます。

3 DRIVE セクション

ドライブセクションは、カットするだけの従来のパッシブコントロールとは違い、12時を中心として、カットとブーストを行うアクティブコントロールで設計されています。これにより、コントロールの多くの機能が2倍になり、はるかに広い範囲を調節できるようになり、より多様なコントロールが得られます。最大の結果を得るために、必ずしもすべてを最大に設定する必要はありません。コントロールの相互関係に慣れると、簡単にあなた自身の音をカスタマイズすることができるでしょう。

DRIVE:

ゲインとオーバードライブの全体的な量を調整します。クリーンな音で入力感度もコントロールします。たくて丈夫でクリーンなサウンドの場合は、Drive が歪むまで大きくしてから、消えるまで徐々に小さくします。

BASS&TREBLE:

BASS は 80Hz、TREBLE は 3.2kHz を 12 時の位置から ±12dB カットまたはブーストします。

MID SHIFT & MID:

MID SHIFT はパラメトリック EQ コントロールで、170Hz から 3.0kHz の範囲でスイーパランディングし、Mid コントロールの中心周波数を選択することができます。MIDI は、MID SHIFT で選択された周波数から ±12dB カットまたはブーストします。

BLEND:

楽器からの信号を SansAmp 回路とブレンドします。ほとんどの場合、これを最大 (100% SansAmp) に設定します。ただし、アコースティックベースなどのアコースティックな雰囲気を残したい場合は直接信号の比率を調整して目的のサウンドにすることをお勧めします。SansAmp Tube Amplifier エミュレーション回路は、Blend が最小のときはバイパスされますが、Bass、Mid Shift、Mid、Treble、Level のコントロールはアクティブのままです。

LEVEL1:

ドライブセクションの出力レベルを調整します。

FUNCTION (ミュート) スイッチ:

ON (■) にすると回路を動作させ、全機能が ON になります。OFF (■) の場合チューナーを除く全ての機能がミュートされます。

4 DEEP セクション

ディープセクションは、LEVEL と SATURATION コントロールを備えた独立したパラレルプリアンプです。EQ カーブは Geddy のパーソナルスペックにプリセットされています。

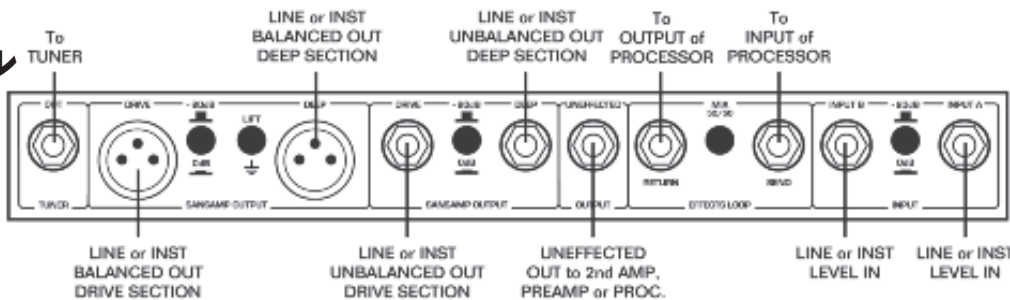
SATURATION:

ゲインとオーバードライブの全体的な量を調節します。

LEVEL2:

ディープセクションの出力レベルを調節します。

リアパネル



INPUT A & B:

2つの楽器を接続して使用できる入力端子です。フロントパネルの INPUT に入力した場合、リアパネル INPUT A,B は無効になります。

INPUT A & B LEVEL セレクタースイッチ:

さまざまな信号レベルの機器を接続するための。入力レベルセレクタスイッチです。高出力な機器を入力する際は -20dB PAD を設定できます。

0dB (■) : INPUT A,B のインピーダンスはフロントパネルの入力と同じです。まずはこの設定からお試ください。

-20dB (■) : -20dB PAD を設定します。ラインレベルの信号を入力する際に設定します。

EFFECTLOOP SEND RETURN (DRIVE セクションのみ):

DRIVE セクションのトーンコントロールとレベルコントロールの間に外部エフェクトを接続することが出来ます。外部エフェクトの INPUT を Send に接続し、外部エフェクトを RETURN に接続してください。エフェクトループに何も接続されていない場合、信号は Drive Output ジャック、SansAmp 1/4" と XLR Output が全て同じ信号を出力します。

MIX50/50 スイッチ:

OFF (■) の場合、SEND は信号の 100% をエフェクトプロセッサを通してルーティングします。50/50 スイッチを ON (■) にすると、信号の 50% がエフェクトプロセッサを通して、残りの 50% は直接ドライブセクションの SansAmp 1/4" と XLR アウトプットから出力されます。ON のときは、エフェクトプロセッサのミックスコントロールを 100% wet に設定する必要があります。相対的なウェット / ドライミックスは、エフェクトプロセッサのアウトプットレベルを増減することでコントロールできます。音が細すぎる場合や逆位相による相殺が発生した場合、100% ウェット信号にならない場合があります。その際は、Mix 50/50 スイッチをオフにすることをお勧めします。

5 ユニバーサルアウトプットセクション

本機出力セクションは、あらゆる機器と互換性があるように設計されています。更に、オンボードのダイレクトボックスを装備しています。トランスを使用せずに設計されているため、録音またはインタフェース用に、極めて高品質のバランスドローインピーダンス信号を出力します。真空管アンプ特有の暖かく豊かな自然の高調波と甘いオーバードライブ特性だけでなく、スピーカーエミュレーションは複数のマイクでマイキングしたようなスムーズなサウンドを演出。ライブでは、Di 出力を直接 PA ミキサーに接続可能です。

UNEFECTED OUTPUT:

1/4" モノラルフォン出力端子。ドライブ信号のパワフルな信号を出力します。入力から直接外部のアンプ、プリアンプ、エフェクトチェーンに直接信号を送りたい場合に使用します。

SANSAMP OUTPUT:

1/4" モノラルフォン出力端子。対応するセクションからの信号を出力します。ドライブセクションのエフェクトループにエフェクトを接続した場合そのエフェクトも含まれます。

LEVEL セレクタースイッチ:

0dB (■) : ユニティゲイン出力。まずはこの設定からお試ください。

-20dB (■) : -20dB PAD を設定します。

SANSAMP XLR DIRECT OUTPUT:

XLR 出力端子。対応するセクションからの信号を出力します。ドライブセクションのエフェクトループにエフェクトを接続した場合そのエフェクトも含まれます。

LEVEL セレクタースイッチ:

0dB (■) : ユニティゲイン出力。まずはこの設定からお試ください。

-20dB (■) : -20dB PAD を設定します。

GROUND LIFT スイッチ (■):

SansAmp GED-2112 の両 XLR 出力と (グラウンドされた) ミキサーとの間のグラウンド回路を接続または切断します。グラウンドを OFF にして外した状態 (■) から始めることをお勧めします。必要であれば、スイッチを押し込んで (■) ON にするとグラウンドを接続します。

TUNER OUTPUT:

ユニットが接続されている限り、チューナー出力は、レベルコントロールの位置やフロントパネルのミュートスイッチの状態に関係なく、常に一定の影響を受けない信号を提供します。この出力は、他の船外機にトランスペアレント信号を送信するためのパワフルなアウトとしても使用できます。

6 スペック

入力インピーダンス - フロント INPUT	1M Ω
入力インピーダンス - INPUT A & B	1M Ω
出力インピーダンス - 1/4" SansAmp	最小 1k Ω
出力インピーダンス - XLR	最小 600 Ω
入力レベル - フロント INPUT	最大 1V RMS
入力レベル - INPUT A&B	最大 1V RMS
出力レベル - XLR	0dB / -20dB 切替可能
EFFECT LOOP - SEND	最小 1k Ω -20dB
EFFECT LOOP - RETURN	最小 100k Ω -20dB
周波数特性	10Hz-20kHz
最大消費電力	5W
電源	100 V/50-60 Hz
サイズ	483 x 44 x 159 mm
重量	約 2.3kg